

令和7年2月10日  
農林水産政策課

平成30年3月に策定した「鳥取県農業生産1千億円達成プラン」(以下「プラン」という。)について、前回見直し(令和3年)から3年が経過したことを踏まえ、農業情勢を巡る環境の変化等を踏まえた改訂(目標:令和16年度)を行う。

## 1 プラン改訂の経過及び公表に向けたスケジュール

|                     |  |
|---------------------|--|
| 令和6年5月16日(木)～24日(金) | 各JA組合長との意見交換(主要品目を中心とした農業生産の維持・発展方針)   |
| 7月10日(水)～24日(水)     | 各JA(営農常務)、全農とっとり(副本部長)への改訂方針を説明、意見交換   |
| 8月7日(水)             | 第1回食パラダイス・農業生産1千億円推進会議において改訂方針を説明、意見交換<br>＜食パラダイス・農業生産1千億円推進会議メンバー＞<br>JAグループ、市長会、町村会、鳥取大学、県 |
| 令和7年1月23日(木)        | 県議会農林水産常任委員会勉強会において改定案の考え方を説明  |
| 2月10日(月)            | 第2回食パラダイス・農業生産1千億円推進会議において改訂案協議  |
| 2月13日(木)～2月27日(木)   | パブリックコメント実施予定  |
| 3月19日(水)            | 県議会農林水産常任委員会において改訂案(最終)説明  |
| 3月末                 | 公表   |

## 2 プラン改訂案の考え方

### (1) 基本目標・基本方針・重点分野の見直し案

食パラダイス鳥取県の本格展開等の項目を再整理し、以下のとおり、基本目標3項目、基本方針4項目、重点分野11項目を定める。

| 基本目標      | 基本方針                           | 重点分野  |
|-----------|--------------------------------|---|
| I 仲間が増える  | 1 10年後を支える多様な担い手が活躍できる環境を整えます  | ①担い手の育成・確保<br>新規就農者の増(トレーニングファーム設置)、地域計画の取組推進、集落営農の育成、家族経営の維持発展、 <u>農業支援サービス事業体の育成</u> 、農作業の労力確保(農福連携、外国人材) |
|           |                                | ②農業分野における働き方改革・デジタル社会の推進<br>スマート農業推進と一体的な通信環境整備、女性目線の働きやすい環境づくり実現、GAP取組推進                                   |
| II 所得が増える | 2 産地力をアップし、農業所得を高めます           | ③水田農業の収益性向上(稲作を中心として)<br>直播等省力低コスト技術推進、大規模経営体育成、 <u>温暖化対策</u>   |
|           |                                | ④園芸産地の基盤強化<br><u>共同利用施設の再編・集約</u> 、新品種を活かした産地振興、優良果樹園の継承、 <u>温暖化対策</u>                                      |
|           | 3 「食パラダイス鳥取県」の魅力を国内外に発信します     | ⑤収益性の高い畜産経営の実現<br><u>種雄牛造成</u> など牛振興、酪農生産基盤の強化、 <u>暑熱対策</u> 、自給飼料増産   |
| III 地域を育む | 4 地域の農業を元気にし、農とともに生きる鳥取県を実現します | ⑥食パラダイス鳥取県ブランドの強化<br><u>関西万博</u> 等を契機とした国内外からの誘客促進、 <u>高級飲食店・小売店と連携した情報発信</u>                               |
|           |                                | ⑦輸出強化による新たなマーケットの拡大<br><u>食と観光を素材とした海外プロモーションの積極展開</u> 、輸出拡大に向けた県内事業者の取組支援                                  |
|           |                                | ⑧中山間地域など地域農業の推進と生産基盤の整備・保全<br><u>米づくりを軸とする多様な担い手支援</u> 、鳥獣被害対策、水利システムの自動化等管理省力化推進、多様なサポーターによる農地維持           |
|           |                                | ⑨農村地域の防災・減災対策の強化<br>気象災害の未然防止対策、収入保険制度等の周知、ため池等の点検・改修推進   |
|           |                                | ⑩農とともに生きる鳥取県<br>地産地消の推進、 <u>フェアプライスの実現</u>  |
|           |                                | ⑪持続可能な農業の推進<br>有機農産物の販路確保、 <u>オーガニックビレッジの推進</u> 、消費者へのPR・理解促進   |

(2) 目標数値の見直し案

- ・改正食料・農業・農村基本法の理念を踏まえ、食料安全保障の実現に向けた目標として、本県生産額ベースの食料自給率150%の実現を掲げる。
- ・国が法整備を進めるとともに、本県としても地産地消と一体的な県民運理解の醸成運動を展開している「フェアプライス」の実現をベースに、生産額1千億円の達成を目指す。

①部門別の生産額目標案

|     | 主な品目  | 令和5年実績 | 令和16年目標          | 生産額増の主な要素                 |
|-----|-------|--------|------------------|---------------------------|
| 米   | 米     | 127億円  | 160億円 (+ 33億円)   | 米価上昇、星空舞への転換推進            |
| 園芸  | 野菜    | 210億円  | 235億円 (+ 25億円)   | 高温障害克服、低コストハウス導入増         |
|     | 花き    | 30億円   | 33億円 (+ 3億円)     | 花壇苗等の高単価品目の生産拡大、芝の面積拡大    |
|     | 果実    | 73億円   | 78億円 (+ 5億円)     | 高収益品種への更新、梨団地整備、多様な担い手の育成 |
| 畜産  | 肉用牛   | 72億円   | 80億円 (+ 8億円)     | 出荷頭数の増、次世代高能力種雄牛造成        |
|     | 生乳    | 77億円   | 85億円 (+ 8億円)     | 乳製品加工基幹施設整備、輸出拡大          |
|     | 豚     | 45億円   | 107億円 (+ 62億円)   | 増頭計画の実現                   |
|     | ブロイラー | 104億円  | 194億円 (+ 90億円)   | 増羽計画の実現                   |
|     | その他   | 17億円   | 17億円 (± 0億円)     |                           |
| その他 | その他   | 11億円   | 11億円 (± 0億円)     |                           |
| 合計  |       | 766億円  | 1,000億円 (+234億円) |                           |

②主な目標指標案

| 指標項目               | 令和5年実績              | 令和16年目標   |
|--------------------|---------------------|-----------|
| 認定農業者数等            | 1,753人・法人           | 1,800人・法人 |
| 農業支援サービス事業体数       | 13組織                | 20組織      |
| 鳥取型低コストハウス導入面積     | 47.6ha              | 60ha      |
| 果樹県育成品種の作付面積       | 233ha               | 280ha     |
| 星空舞作付面積            | 1,411ha             | 3,000ha   |
| 産出額10億円以上の品目(畜産除く) | 8品目                 | 10品目      |
| 和子牛市場平均価格の全国順位     | 10位                 | 3位以内      |
| 生乳生産量              | 5.9万トン              | 6万トン以上    |
| ジビエ利用率             | 18.4%               | 20%以上     |
| 農水産加工品・直売所等の販売金額   | 412億円               | 470億円     |
| 年間輸出額              | 34.3億円              | 50億円      |
| 鳥獣被害額              | 7千万円<br>(令和元年～5年平均) | 5千万円以下    |
| オーガニックビレッジの創出      | 1地区                 | 5地区       |

3 今後の取組等

- ・パブリックコメントの実施により、改訂案に幅広い意見を反映する。
- ・改訂プランをホームページ等で広く公表し、生産者、消費者等への周知を図る。
- ・プランの目標達成に向け、農業団体や市町村等、関係機関と連携して生産体制、販売体制などの強化に向け、各種施策に取り組んでいく。